

# 平成29年度 リテールマーケティング(販売士)2・3級 検定試験要項

主催 日本商工会議所・佐賀商工会議所  
 全国商工会連合会・佐賀県商工会連合会  
 後援 経済産業省・中小企業庁

下記により、全国一斉に販売士検定試験を施行します。

回数	検定試験施行日	申込受付期間	合格発表
第80回	7月8日(第2土曜)	5.8(月)～6.15(木)	7.26(水)
第81回	30年 2月21日(第3水曜)	12.18(月)～30年 1.25(木)	30年 3.12(月)

○ 試験時間 3級…午前9時30分開始 2級…午後1時開始

○ 試験会場 佐賀商工ビル7F会議室(佐賀市白山2-1-12) ※駐車台数が限りがあるので(有料)、公共機関をご利用下さい。

○ 受験料 2級:5,660円 3級:4,120円

○ 申込要領 ①所定の申込書に必要事項を記入(本人自筆)し、受験料を添えてお申込下さい。  
 ②受理した受験申込書および受験料は、試験中止などの事情がある場合の他はお返し致しません。  
 ③締切後の受付および受験者の名義変更は致しません。  
 ④申込受付時間は、月曜～金曜日 9:00～17:30です。  
**※現金書留による郵送申込みについて**  
 2以下のものを当所まで郵送して下さい。HP…<http://www.saga-cci.or.jp/>  
 ① 申込書(HPより取得できます) ② 受験料 ③ 返信用封筒(宛名記入・82円切手貼付)  
 ④【免除科目がある場合】科目免除を証明するもののコピー  
**『注意』必ず現金書留郵便とし、申込受付期間内必着でお送り下さい。**

3級「販売・経営管理」科目免除 …次の各項のいずれか1つに該当する者

- ①前々回の検定試験実施後に3級販売士養成講習会を終了し、販売・経営管理科目の予備試験に合格した者
  - ②前々回の検定試験実施後に中央機関の指定した次の3級販売士養成通信教育講座(スクーリングを含む)の何れかを終了した者
    - 3級販売士養成講座((一社)日本販売士協会) ●販売士検定講座3級コース((一社)公開経営指導協会)
    - 販売士検定3級コース((一社)日本経営協会) ●販売士検定3級通信教育コース(学校法人産業能率大学)
  - ③(財)全国商業高等学校協会主催による商業経済検定試験の「ビジネス基礎」及び「マーケティング」の2科目 のほか、「商品と流通」「国際ビジネス」「経済活動と法」「ビジネス経済A」「ビジネス経済B」のうち1科目(合計3科目)に合格した者
- 3級「マーケティング」科目免除…次の項目に該当する者  
 (公財)全国商業高等学校協会主催 による商業経済検定試験の「ビジネス基礎」及び「マーケティング」の2科目に合格した者

○ 3級試験科目及び内容

科目	内容	制限時間
小売業の類型	1. 流通における小売業の基本的役割	20分
	2. 流通経路別小売業の基本的役割	
	3. 形態別小売業の基本的役割	
	4. 店舗形態別小売業の基本的役割	
	5. チェーンストアの基本的役割	
	6. 商業集積の基本的役割と仕組み	
マーチャンダイジング	1. 商品の基本知識	20分
	2. マーチャンダイジングの基本	
	3. 商品計画の基本	
	4. 仕入計画の基本的役割	
	5. 在庫管理の基本的役割	
	6. 販売管理の基本的役割	
	7. 価格設定の基本的考え方	
	8. 利益追求の基本知識	
ストアオペレーション	1. スタアオペレーションの基本的役割	20分
	2. ディスプレイの基本的役割	
	3. 作業割当ての基本的役割	
	4. 人的販売の基本的考え方	
マーケティング	1. 小売業のマーケティングの基本的考え方	20分
	2. 顧客管理の基本的役割	
	3. 販売促進の基本的役割	
	4. 商圏の設定と出店の基本的考え方	
	5. 売場づくりの基本的考え方	
販売・経営管理	1. 販売員の基本業務	20分
	2. 販売員の法令知識	
	3. 販売事務と計数管理の基本的知識	
	4. 売場の人間関係	
	5. 店舗管理の基本的役割	

○ 受験資格 学歴、年齢、性別、国籍に制限ありません。  
 ○ 申込場所 佐賀商工会議所 総務課(佐賀商工ビル6F) 〒840-0826 佐賀市白山2-1-12 TEL(0952)24-5155

○ 受験票 申込受付と同時に交付します。尚、団体申込については、締切後2週間以内に送付します。試験当日は受験票を机上において下さい。  
**※試験当日は身分証明書(顔写真の確認できるもの)を必ずご持参下さい。**

○ 合格基準 試験科目ごとに100点満点とし、筆記試験の得点が平均して70点以上の者を合格とする。但し、筆記試験について、50点に満たない科目がある場合は不合格とする。

○ 合格発表 合格者の受験番号をインターネット並びに佐賀商工ビル1F北側通路掲示板に掲示します。団体申込受験者は各団体へ結果を送付します。HP…<http://www.saga-cci.or.jp/>

○ 合格証書 合格者には全国共通の販売士認定証(カード型)・合格証書を授与します。交付は合格発表後2週間後です。郵送しますので、住所が変更になる場合はすみやかにご連絡下さい。尚、希望者には合格章(バッジ)を実費(360円)で交付しますので合格発表後申し出て下さい。

○ 合格者の取扱い **資格の有効期限は5年です。**この有効期限は、別に定める講習会もしくは通信教育講座を受講すると更新されます。なお、更新の際には認定証が必要になります。更新時期には郵送にてご連絡しますので、住所が変更になる場合はご連絡下さい。

○ 試験の該当する場合は、その「証明書」を提出する事 但し、受験を希望する者は当該科目を受験しても差し支えありませんが、この場合は当免除規定は適用にはなりません。

2級「販売・経営管理」科目免除 …次の各項のいずれか1つに該当する者

- ① 所定の2級販売士養成講習会を終了した者のうち、販売・経営管理科目の予備試験に合格した者
  - ② 日本商工会議所及び全国商工会連合会の指定した2級販売士養成通信教育講座(スクーリング含む)を修了した者
- ※注) 免除期間は、科目免除資格取得直後から行われる2回の販売士検定試験までとする。**

○ 2級試験科目及び内容

科目	内容	制限時間
小売業の類型	1. 流通と小売業の役割	30分
	2. 流通経路政策	
	3. 組織形態別小売業の運営特性	
	4. 店舗形態別小売業の運営特性	
	5. チェーンストアの目的と運営	
	6. 中小小売業の課題と方向性	
	7. 商業集積の運営特性	
マーチャンダイジング	1. 経営環境変化と進化するマーチャンダイジング	30分
	2. 商品知識の活用方法	
	3. 仕入計画の立案と運用システム	
	4. 戦略的商品計画の立案	
	5. 価格設定の方法	
	6. 商品管理の実際	
	7. 販売計画の立案と管理	
	8. 小売業の物流システム	
休憩		20分
ストアオペレーション	1. 店舗運営サイクルの実際と管理	30分
	2. 戦略的購買促進の実施方法	
	3. 戦略的ディスプレイの実施方法	
	4. レイバースタッフ・プログラム(LSP)の役割と仕組み	
	5. 人的販売の実際と管理	
マーケティング	1. 消費スタイルの変化に伴うマーケティング機能の強化	30分
	2. 小売業のマーケティング・ミックスの実際	
	3. マイクロ・マーケティングの展開方法	
	4. マーケティング戦略の方法	
	5. マーケティング・リサーチの実施方法	
	6. 商圏分析の立案と実施方法	
	7. 出店戦略の立案と実施方法	
	8. 販売促進策の企画と実践	
	9. 業態開発の手順	
販売・経営管理	1. 販売管理者の基本業務	30分
	2. 販売管理者の法令知識	
	3. 販売事務管理に求められる経営分析	
	4. 店舗組織体制と従業員管理	
	5. 店舗施設の維持管理	

150分

## 受験者への連絡・注意事項

- 受験料の返還  
一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更は認められません。
- 入場許可  
試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。
- 遅刻  
試験開始後の試験会場への入場は認めません。
- 本人確認  
受験に際しては、身分証明書を携帯してください。
- 試験中の禁止事項  
次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
  - ・試験委員の指示に従わない者
  - ・試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
  - ・試験問題等を複写する者
  - ・答案用紙を持ち出す者
  - ・本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
  - ・他の受験者に対する迷惑行為を行う者
  - ・暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
  - ・その他の不正行為を行う者
- 飲食、喫煙  
試験中の飲食、喫煙はできません。
- 試験施行後に不正が発覚した場合の措置  
試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
- 試験内容、採点に関する質問  
試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。
- 答案の公開、返却  
受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。
- 合格証書の再発行  
合格証書の再発行はできません。
- 試験が施行されなかった場合の措置  
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
- 答案の採点ができなかった場合の措置  
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

### ※2級販売士検定試験制度の改定について（平成27年度より）

- (1) 試験時間の短縮  
現行200分を150分に短縮します。なお、科目免除の受験者については、1科目当たり30分で計算した試験時間となります。
- (2) 問題数の削減  
現行の問題数250問（大問10問×小問5問×5科目）については、問題数を7問とすることにより、全体を175問（大問7問×小問5問×5科目）に削減します。
- (3) 配点の変更  
得点はこれまでどおり1科目につき100点満点としますが、問題数の削減に伴い、配点は1科目7問題のうち、3点×5問×6問題、2点×5問×1問題となります。  
（合格基準は、これまでどおり平均70点以上で、1科目ごとの得点が50点以上となります）

## 2・3級検定受験者への注意事項

販売士検定試験は平成27年度から「リテールマーケティング(販売士)検定試験」という呼称・表記となります。なお、PRの愛称として使用するものであり、正式名称は従来どおり「販売士検定試験」、また試験合格者に授与する「販売士」の称号も現行のままとします。

- 1. 試験は筆記試験（「小売業の類型」「マーチャンダイジング」「ストアオペレーション」「マーケティング」「販売・経営管理」）を行います。
- 2. 受験時間を間違えないように注意して下さい。時間に遅れると受験できません。
- 3. 受験するときに持参するもの。  
(1)受験票 (2)身分証明書(顔写真付) (3)B又はHBの黒鉛筆、消しゴム (4)電卓等計算用具
- 4. 試験会場では、受験番号と同じ席に着いて下さい。
- 5. 試験場では、すべて試験委員の指示に従ってください。指示に従わない者あるいは不正行為を行った者は、退場させることがあります。
- 6. 試験開始から20分間経過しないと退席は認めません。
- 7. 答案記入上の注意
  - (1) 筆記試験全般に共通する注意事項  
次の注意に反したときは無効とします。
    - ① マークシート（答案用紙）にマークする際は、B又はHB鉛筆で所定の欄をはっきりと塗りつぶして下さい。（B又はHB以外の硬さの鉛筆、ボールペン、万年筆等を使用した場合無効となります）
    - ② 答を書き直す場合は、訂正する答を消残しないよう消しゴムで消して新しい答をマークし直して下さい。
    - ③ 答をすべて同一記号(数字)の選択した場合は、無効とします。例えばすべて○あるいは×、または1・2・3…などと順に選択した場合等は無効となります。
    - ④ 同一の問題について複数の答を選択した場合は、無効となります。
    - ⑤ 免除科目のある方は免除科目には解答しないで下さい。免除科目を解答した場合は採点対象となり、その科目の免除措置は適用されませんので注意してください。

### ※3級販売士検定試験制度の改定について（平成27年度より）

- (1) 試験時間の短縮  
現行120分を100分（ともに休憩なし）に短縮します。なお、科目免除の受験者については、1科目当たり20分で計算した試験時間となります。
- (2) 問題数の削減  
現行の問題数200問（大問8問×小問5問×5科目）については、問題数を7問とすることにより、全体を175問（大問7問×小問5問×5科目）に削減します。
- (3) 配点の変更  
得点はこれまでどおり1科目につき100点満点としますが、問題数の削減に伴い、配点は1科目7問題のうち、3点×5問×6問題、2点×5問×1問題となります。  
（合格基準は、これまでどおり平均70点以上で、1科目ごとの得点が50点以上となります）